酒類·食品

週刊

令和6年8月23日(金曜日) 第3409号

〈昭和42年7月10日第3種郵便物認可〉 毎週金曜日 発行 編集発行人 石母 編集発行人 石母田 健 購読料 6ヵ月 14,300円(税込み)

振替番号 東京4-71739 振替番号 東京4-71739 発行所 **禁日刊経済通信社** 本社/東京都中中区口+・ボー・ゲー・ /東京都中央区日本橋小伝馬町10番11号 日本橋府川ビル9階 ☎03(5847)6611代 FAX 03(5847)6600 名古屋支局☎052(253)6924 大阪支局☎06(6353)1791

http://www.nikkankeizai.co.jp/

正しい判断だが、屋外飲用需要には厳しい」(業 を危険視し、家から出ない人も増えたのでは。

対策需要の高まりが予想されたが「過度な暑さ 改正された気候変動適応法などを背景に熱中症 暑であったため、さほどアドバンテージは大き 待もあったが、値上げが断続的、前年同月も猛 くなく、大幅な反動増にはならなかった。また、 スで前年比0・5%増(累計前年並み)だった。 ハースで、全国的な猛暑による止渇需要への期 2024年7月の清涼飲料市場は、数量ベー 前年同月が値上げの影響で3%減と低めの

界関係者)との声もあ

主要ブランドの多くも好調だった。 高かったのはキリンで、大型ミネラルウォー バラつき「各戦略の違いによるものでは。 ター終売からの大きな回復は寄与しているが ステムのみで市場のけん引役に。最も伸び率が に大型の店頭価格はそれぞれ思惑がありそう (同)。トップ3のうちプラスはコカ・コーラシ

主要メーカー別では

日本ワインコンクール 7月のアイス 商況 食品工業秋冬新商品丸 美屋秋 7月の清涼飲料市場 12面

2 面 11

製麵全粒粉10%乾麺 -食品秋冬新製品

ミック「KET EYE」 5面 冷凍麺秋冬新商品 12 13 面 3 面 **7**面

直 撃 ビール堀口社長1415面トップ キリン堀口社長145面 ◎原料商品情報

ラスは国産によるところが 21%増(4%増)は「エビ アン」が回復傾向だが、プ 献。ミネラルウォーター か中国茶とその他茶が良 でトマト系好調、「1日分 無糖製品が引っ張った。ほ ヒーは13%増 の野菜」のPR効果も。コー 、ジャスミン、黒豆が貢 「タリーズ」ボトル缶の 野菜は4%増((前年並み (6%減

大きい

アドバンテージ期待ほどではなかった 3%減 (6%増)、「おいし

キリン=全

体9%増(8%増)。「午 本体のリニューアル効果、 茶」11%増(24%増) レギュラー3品好調、 増)でリニューアルした 5 %

減(2%減)。

が好調。業務用の回復も続 ルリニューアルの「綾鷹 き、インバウンドの寄与も 全体2%増 (本紙推計)。 (1%増)。フ

低調で3%減

コカ・コーラシステム=

りっと果実」などエクステ

増

(8%増)。

10 % 増

(8%減)、「十六茶」 %増)、「ワンダ

 $\widehat{1}$

(1%減)。「天然水」は「き

計は「特茶」がけん引し7%

ンションが好調だが本体が

アサヒ=全体4

減

サントリー=全体2%減

ス」は「クラ

(2%増)、「ボ

フトボス」が好調、SOT

(1%減)。「三ツ矢」は復

刻品「サイダーシルバー の好調で5%増 (5%増) ウィルキンソン」前年並

缶値上げの一巡

は良いが8%減 右衛門」は も寄与し1%増 (2%減)、「グ (6%減)、「伊 味」「特茶 濃

社名	7月	1~7月
コカ・コーラ	※ 102	* 101
サントリー	98	99
アサヒ	96	99
伊藤園	※ 102	※ 99
キリン	109	108
大塚	101	102
ダイドー	※ 91	※ 90
ポッカサッポロ	98	94
総市場	100.5	100

は「やさしいル

· ーン ダカラ

イボス」好調も

※は当社推計

3 % 減

3

減)、トクホ・

能性表示食品

日本茶は前年並み 2%増 (1%減)。 1%減)で「お いお茶」が下支

い水]1%減(2%増)。「カ ルピス」はコンク8%増 (12%増)、ストレート9% 31%減 (26%減)、 並み(10%増)。 減 (8%減)。ラ ウェルチ」9% 、ルレス計は前年 伊藤園 = 全体 「バヤリース」 後の紅茶」10%増 ピカーナ」5%減(24%減) 増)。 江崎グリコのシステ ルウォーター2%増 プラズマ乳酸菌入り飲料 ム障害の影響が残る「トロ 「ファイア」 9%増(8% (9%増)。ミネラ

(2面に続く) Asahi

